



青山一丁目駅 / プラットホーム

青山一丁目駅 / 改札

青山一丁目駅 / 上屋

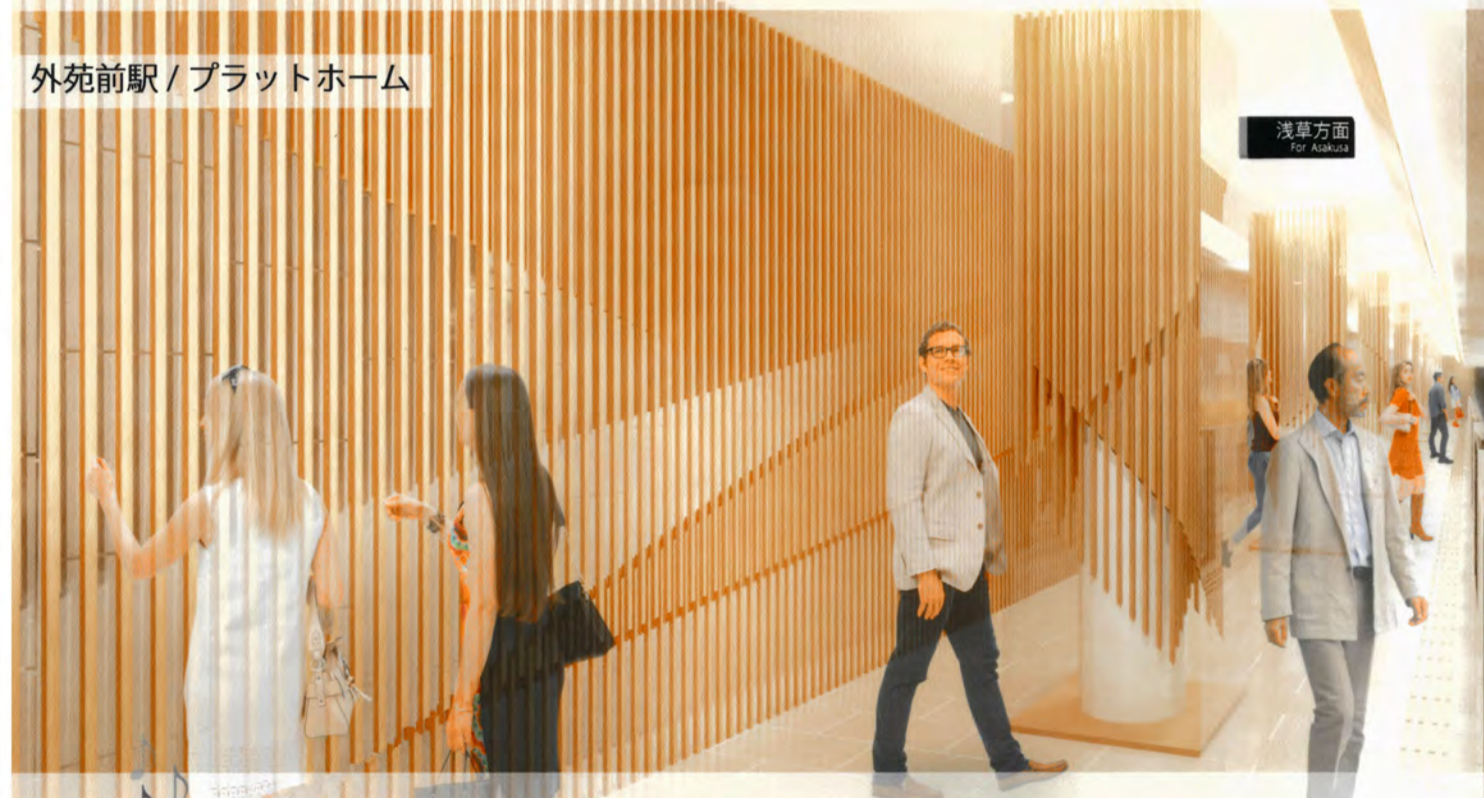
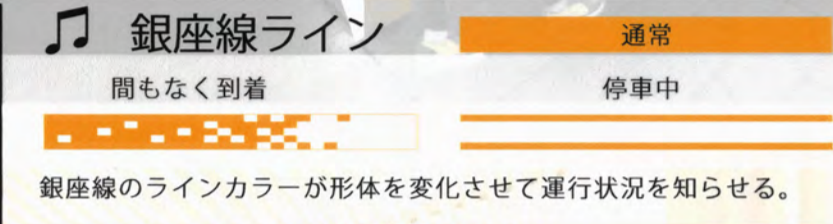
夜

# 「都市のシンフォニー」を奏でる駅

各駅の近郊を形成している景観や建築などの都市の構成や素材を合わせ、リズム感のある空間として、トレンドエリアの華やかさを演出する。交響曲のように都市の素材が駅を奏でる。



◆ユーザー像 / 青山一丁目駅が大学の最寄り駅の20代女子大生。大学の最寄り駅の青山一丁目駅で降りると、キラキラとした空間が私を迎えてくれる。壁や天井がキラキラと輝き、朝特有の憂鬱な気分を少し浮上させてくれる。行きかう人々も歩いている内にシャキッとしていく気がする。そう言えば、この幾何学模様はどこかで見たことがある。ふと、駅周辺の地図が目に入る。「一見するとバラバラな街がデザインで駅を素敵に彩るなんて！」改札を抜け足取りも軽く出口に向かうと、天井から朝日が差し込んでいた。階段を上りきった時には憂鬱な気分も無くなっていた。



外苑前駅 / プラットホーム

外苑前駅 / 改札



◆ユーザー像 / 東京に出張してきた40代サラリーマン。得意先に向かうため、外苑前駅に降立った。電車がホームからいなくなると、そこには荘厳な空間が広がっていた。やっぱり東京は凄い。列柱の周りに細い木が布の様に巻きついて、それ自体が木の幹のようだ。圧倒されながら改札に向かうと、そこには森の様な落ち着いた雰囲気広がっていた。本当に地下にいるのか不思議になる。地上にあるはずの神宮外苑が地下に降りてきたみたいだ。今回は寄る時間が無いが、次に訪れた時には外苑にも行ってみたいと思う。



◆ユーザー像 / 通勤で銀座線を使う30代OL。会社から帰宅する途中、表参道駅で銀座線に乗り換える。会社と自宅の往復の中で、表参道駅は私の密かな毎日の楽しみだ。乗り換えの改札を抜けると、女子力にスイッチが入る。ホームに向かうと、柱には最新のトレンドやずっと愛されてきた商品達がディスプレイされており、天井の模様は葉っぱの様で、列柱と相まって地上のケヤキ並木の通りを歩いているみたい。本当に、表参道をウィンドウショッピングしている気分になれる。心に潤いと活力を、また日常に刺激をくれる空間が広がる駅だ。



表参道駅 / プラットホーム

表参道駅 / 改札